

展示室内での撮影に関するお願い

東京都江戸東京博物館 展示室内では貴重な資料を展示しており、開館時間中は多くのお客様が見学されています。お客様の観覧の妨げにならないように撮影を行ってください。展示室内での撮影にあたっては、次の点にご留意ください。

1 撮影の計画

- ① 撮影時間は原則として2時間以内におさまるように、計画してください。
- ② 展示室内での撮影はバッテリーをお持ちください。
- ③ 平日の15:00以降(原則18:00まで)が撮影のしやすい時間帯です。休館日(主に月曜日)は展示替え・メンテナンス等のため、撮影に対応できない場合がございます。

2 撮影当日

- ① 「プレス腕章」を腕など目立つ場所に、身につけてください。
- ② 展示室内では走らないでください。見学中のお客様や展示品にぶつかる危険があります。
- ③ 照明を使用する際は、資料に直接照明をあてないでください。
- ④ 来館者のご迷惑、通行の妨げにならないようご注意ください。
- ⑤ 体験型展示を除き、展示品には触らないでください。
- ⑥ 常設展の寄託・複製資料の撮影には、所蔵者の許可が必要です。(一点撮りの場合)
- ⑦ 模型の上からの撮影は、模型保護のためにお避けください。
- ⑧ 三脚をご使用の場合、お客様の見学の邪魔にならないように十分ご注意ください。
- ⑨ 今回の目的以外で撮影物を使用することは一切できません。無断使用は固くお断りいたします。
- ⑩ 撮影に同行する職員の指示に従ってください。